

- 問1 1842年に江戸幕府が薪水給与令を発令し、対外政策を緩和させた背景と内容について説明した文として、最も適切なものはどれですか。当時のアジア情勢に関する資料の記述を参考にして答えなさい。 (2024年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. ラクスマンが根室に来航し通商を求めたため、北方警備を強化する一方で、燃料や水に限り提供して長崎へ回航させた。 | 2. アヘン戦争での清の敗北を知った幕府が、武力衝突を避けるために、外国船に燃料や水を与えて穏やかに退去させる方針をとった。 | 3. ペリーの来航によって開国を迫られた幕府が、不平等条約を締結する前に、暫定的に外国船の寄港と物資補給を認めた。 | 4. 清での大規模な反乱である太平天国の乱の影響を恐れ、鎖国体制を維持するために、外国船への一切の補給を停止した。 |
|---|--|---|---|
- 問2 徳川吉宗による政治において、民衆の意見を吸い上げる仕組みや、裁判を公正に行うために整えられた制度の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2019年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------|---------------------|----------------------|---------------------|
| 1. 五人組の強化と慶安の御触書の配布 | 2. 箱館奉行の設置と武家諸法度の改正 | 3. 問屋制家内工業の推奨と株仲間の解散 | 4. 目安箱の設置と公事方御定書の制定 |
|---------------------|---------------------|----------------------|---------------------|
- 問3 江戸時代中期の農村の状況について述べた資料において、農民が年貢米以外の綿花や菜種を生産し、それら売ることで貨幣を得ていた様子が記されています。このように、農村で商品作物の栽培が広がったことで生じた社会の変化として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 農村での自給自足がより徹底され、都市部との経済的なつながりが断絶した。 | 2. 全ての農作物が年貢の対象となり、農民による自由な売買が完全に禁止された。 | 3. 農村に貨幣経済が浸透し、肥料や生活必需品を現金で購入するようになった。 | 4. 幕府が米による年貢制度を廃止し、全ての税を現金で納める「地租改正」が行われた。 |
|--|---|--|--|
- 問4 18世紀前半、8代将軍の徳川吉宗が進めた「享保の改革」では、実学を奨励する目的で、ある書物の輸入制限を緩和する政策がとられました。この政策の内容として正しいものはどれですか。 (2024年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 鎖国を撤廃し、日米和親条約に基づいて西洋の書籍を大量に輸入した | 2. オランダ語で書かれたすべての学術書の翻訳と出版を自由化した | 3. 朱印状を持つ商人に限り、キリスト教の聖典の輸入を許可した | 4. キリスト教に関係のない、医学や天文学などの漢訳洋書の輸入を認めた |
|------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|-------------------------------------|
- 問5 佐渡、生野、石見などの主要な鉱山や大都市が幕府の直轄地として管理されていた目的として、最も適切なものを1つ選びなさい。 (2026年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|----------------------------------|
| 1. 大名同士の領土争いを防ぐため、鉱山周辺を中立地域にするため。 | 2. 外国との貿易を独占し、すべての港の管理を一本化するため。 | 3. 貨幣の鋳造権を握り、幕府の財政基盤を固めるため。 | 4. 年貢を軽減することで、幕府領内の農民の生活を保護するため。 |
|-----------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|----------------------------------|
- 問6 天保のききんから、1841年に天保の改革が始まるまでの間に起きた「大塩平八郎の乱」について述べた文として正しいものはどれか。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. この反乱は、幕府の直轄地であり「天下の台所」と呼ばれた大坂で、元幕吏によって引き起こされた。 | 2. この反乱は、慶安の変とも呼ばれ、徳川家光の死後の不安定な社会情勢の中で計画された。 | 3. この反乱を鎮圧した幕府は、ただちにキリスト教禁止を徹底するため、島原・天草一揆への警戒を強めた。 | 4. この反乱の結果、幕府は全国の藩に対し、藩校を設置して身分を問わず人材を育成することを命じた。 |
|---|--|---|---|
- 問7 江戸時代中期に農村で商品作物の栽培が盛んになった背景には、三都を中心とした都市の発展がありました。都市での需要と農村での生産の関係について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2018年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 都市の武士たちが自ら農作業を行うようになったため、農村では新しい作物を育てる余裕が生まれた。 | 2. 鎖国が完成したことで海外からの輸入品が途絶えたため、米以外のすべての食料を国内で自給する必要性がなくなった。 | 3. 江戸や大坂での人口増加により、衣類や灯火用油の原料となる綿や菜種の需要が増大した。 | 4. 貨幣の価値が下落したため、農民たちは現金を受け取ることを拒み、現物支給の作物を好んで生産した。 |
|---|---|--|--|
- 問8 江戸幕府が、儒学の中でも特に「朱子学」を幕府の正学として保護し、奨励した理由として最も適切な説明はどれですか。 (2017年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 身分の上下関係や社会の秩序を重んじる教えが、幕府による封建的な支配体制を維持するのに都合が良かったため。 | 2. 外国の思想を積極的に取り入れることで、鎖国政策を緩和し、海外との貿易を拡大させるための準備としたため | 3. 算術や医学、天文学といった実用的な知識である「実学」を重視し、産業の発展を促すことを目的としていたため。 | 4. 仏教の影響力を完全に排除し、神社領をすべて没収して幕府の直轄地にするための理論的根拠としたかったため。 |
|---|---|---|--|
- 問9 江戸幕府が1630年代後半から1640年代にかけて、ポルトガル船の来航禁止や貿易窓口の制限などを通じて、いわゆる「鎖国」の体制を完成させた最大の目的として、適切な説明はどれですか。 (2024年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. キリスト教の広まりを防ぐとともに、幕府が貿易の利益を独占して西国大名などの勢力を抑えるため | 2. 国内の金や銀の流出を完全に止めるために、清（中国）との長崎貿易もすべて禁止するため | 3. 朱印船貿易をさらに拡大させることで、東南アジア諸国との外交関係をより強固なものにするため | 4. イギリス商館との取引を優先し、カトリック勢力であるスペインやポルトガルを排除するため |
|--|--|---|---|
- 問10 5代将軍徳川綱吉の時代、武力による統治から儒学を重んじる文治政治への転換が進みました。この時期、経済力を蓄えた京都や大坂（上方）の町人が担い手となって発展した文化を何といえますか。 (2017年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 桃山文化 | 2. 元禄文化 | 3. 化政文化 | 4. 天平文化 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問11 18世紀後半、老中の地位に就き、それまでの農業に依存した財政から、商業の力を利用した財政への転換を図った人物は誰ですか。 (2019年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 水野忠邦 | 2. 田沼意次 | 3. 徳川吉宗 | 4. 松平定信 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問12 19世紀中頃、江戸幕府の老中が、幕府の権力を強めるために行った「天保の改革」について、その中心となった人物と、改革で実施された内容の組み合わせとして正しいものはどれか。 (2023年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 徳川吉宗 — 裁判の基準となる公事方御定書を定め、目安箱を設置して民衆の意見を政治に反映させようとした。 | 2. 水野忠邦 — 物価の上昇を抑えるために株仲間を解散させ、江戸や大坂周辺の土地を幕府直轄地にしようとする上知令を出した。 | 3. 松平定信 — 飢饉に備えて困米を奨励し、旗本や御家人の借金を帳消しにする棄捐令を出して武士の生活を救おうとした。 | 4. 田沼意次 — 株仲間の結成を積極的に奨励し、そこから得られる運上金や莫加金によって幕府の財政を潤そうとした。 |
|---|--|---|---|